

Microsoft365のご紹介

ピコシステム株式会社

Microsoft
Partner


Gold Cloud Platform
Gold Cloud Productivity
Gold Small and Midmarket Cloud Solutions
Silver Collaboration and Content
Silver Data Analytics



目次

1. Microsoft365とは？
2. 各サービスのご紹介

1. Microsoft365とは？

Microsoft365とは？

働き方が多様化する現代で下記のようなお困りごとはありませんか？



家庭にいながら仕事がしたい！



外出先からでも仕事がしたい！



Microsoft365で解決します！
※2020年4月21日から名称を変更しております。



2. 各サービスのご紹介

- Microsoft365 Apps for business/Business Standard
- OneDrive for Business（共通機能）
- Exchange Online ※①
- SharePoint Online ※②
- Microsoft Teams ※③

※①～③に関しましては、**Microsoft365 Business Standardのみの機能となります。**

Microsoft365 Apps for business/Business Standard

Microsoft365 Apps for business/Business Standardとは・・・

最新版のOfficeアプリをご利用いただけるサービスです。

ユーザー1人あたり5つのデバイスまでインストールできます。(Windows,Mac両方対応)

Microsoft365 Apps for business/ Business Standard	Office アプリケーション	個人用の ストレージ容量	ブラウザー版 Office	Excel BI	共有PCでの Officeの利用	リモート、 仮想デスクトップでの Officeの利用	ライセンス数
Apps for business (900円/月/人)	●	1TB	●	－	－	－	300人まで
Business Standard (1,360円/月/人)	●	1TB	●	●	●	●	300人まで

Apps for businessに含まれる
Office



Outlook



Word



Excel



PowerPoint



Publisher



Access

Business Standardに含まれる
Office



Outlook



Word



Excel



PowerPoint



Publisher



Access



Teams



Exchange

OneDrive for Business



- Microsoft365なら、OneDrive for Businessの1TBも利用できます。
ファイルをクラウドに保存することで、いつでもどこでも利用可能です。
- クラウドに保存しているのでデバイスが故障しても、他のデバイスから利用が可能です。
また、管理者権限があるため、企業一元管理可能で、セキュリティー面も安心です。

OneDrive for Business 利用イメージ

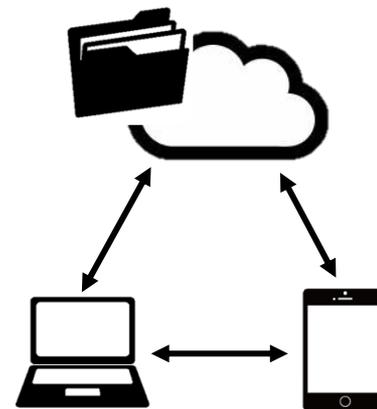
保存



共有



同期

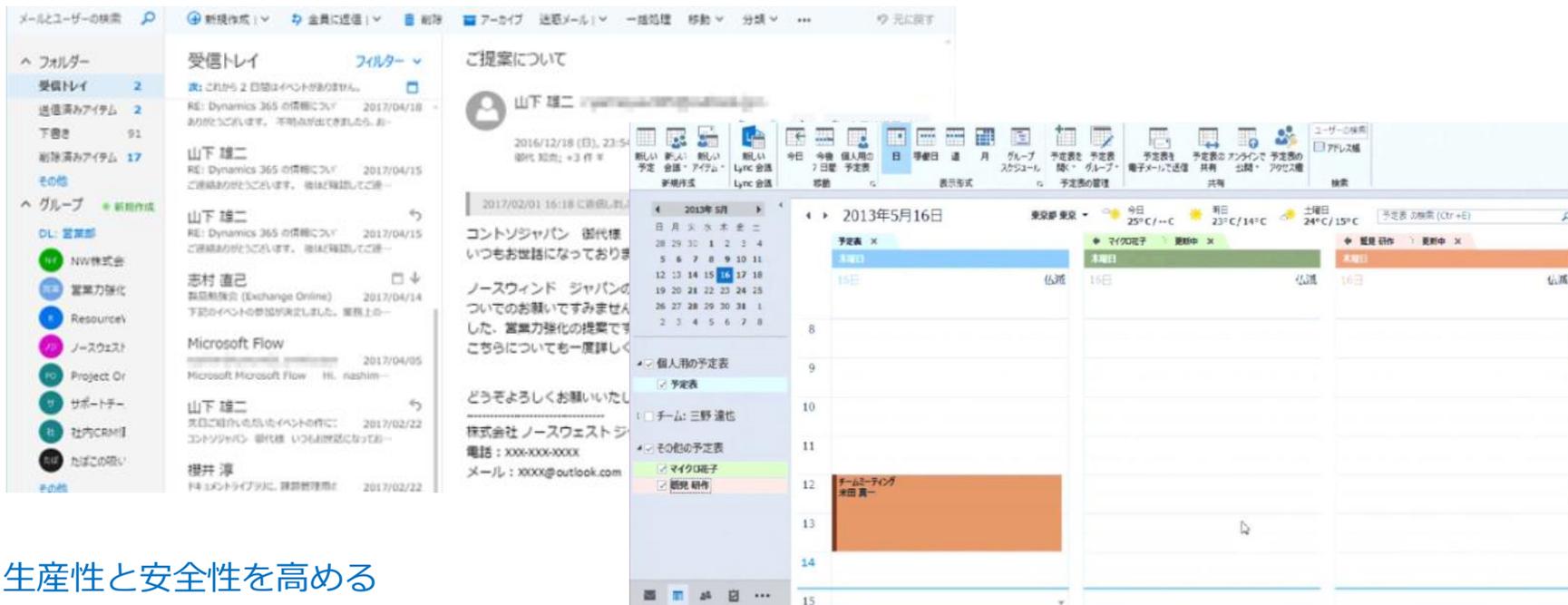


1人あたり
1TBのストレージ容量



ファイル共有時、
細かなアクセス制限が可能

Exchange Online



生産性と安全性を高める

社内だけでなく、外出先や自宅からでも場所や時間に関係なくメールが見られる環境を実現できます。

メールボックスは50GBと大容量で、送信可能なメールサイズも最大25MBなので、大容量のファイルを添付したメールも扱うことができます。

※ Exchange Onlineでは既定のサブドメイン「@△△△.onmicrosoft.com」だけでなく、独自ドメインでの設定も可能です。その場合は、DNS等の設定を行う必要があります。弊社の構築支援サービスでも設定が行えますので、詳しくは弊社営業までお問合せください。

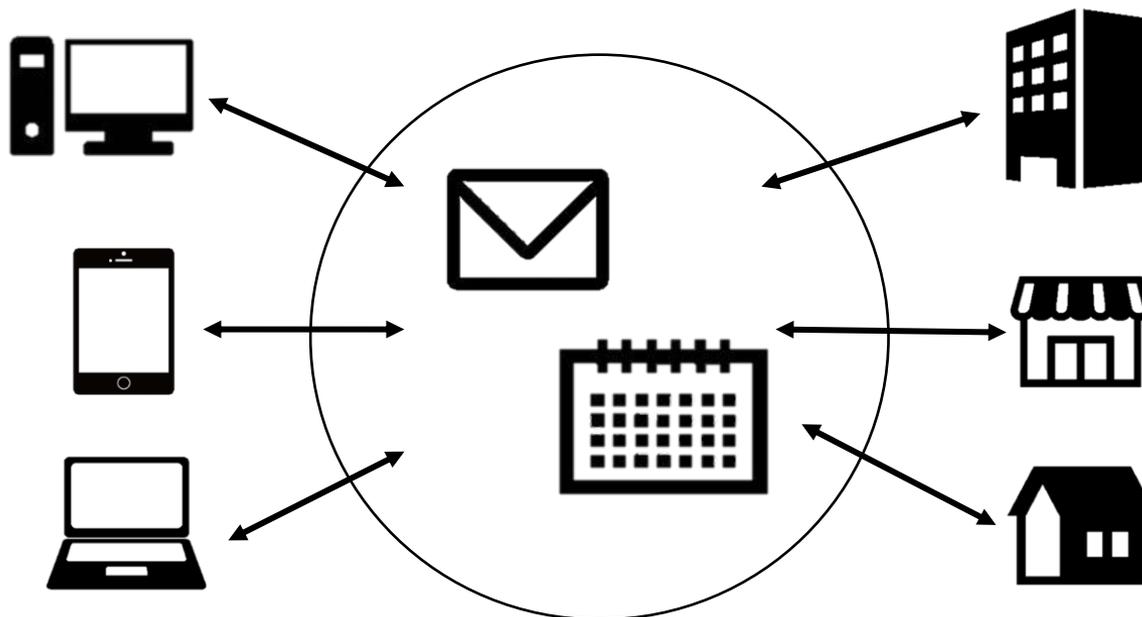
グループメンバーの予定表も一覧表示

自分の予定だけでなく、グループメンバーの予定まで一覧で表示することができます。

プロジェクトの関係者の予定を確認しながら会議を設定するといったことも短時間で行えます。

※共有できる範囲は管理者権限アカウントで指定が可能です。

Exchange Online 利用イメージ



1人あたり
50GBの
メールボックス



マルウェア・
スパム対策用の
フィルタリング



メールと予定表の
自動連携で
効率アップ

SharePoint Online

情報共有を促進するチームサイト

チームやプロジェクト単位で情報共有を行う「チームサイト」を簡単に立ち上げることができます。

文書共有はもちろんのこと、情報発信のための掲示板や、社員コミュニケーションのための企業SNSを組み込むことも可能です。

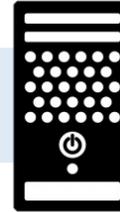
外部ユーザーとも情報共有可能

招待機能を活用すれば、社外の人とも情報共有が可能。権限の設定は社内で管理できるため安全かつ安心です。

SharePoint Online 利用イメージ



チーム/部署/プロジェクト単位で
情報共有



ファイルサーバーとして利用



掲示板機能



全文検索



バージョン/
タグ管理



ファイル/ライブラリ
サイト単位で権限管理



ファイル自動破棄機能



社内他部署



社外



取引先

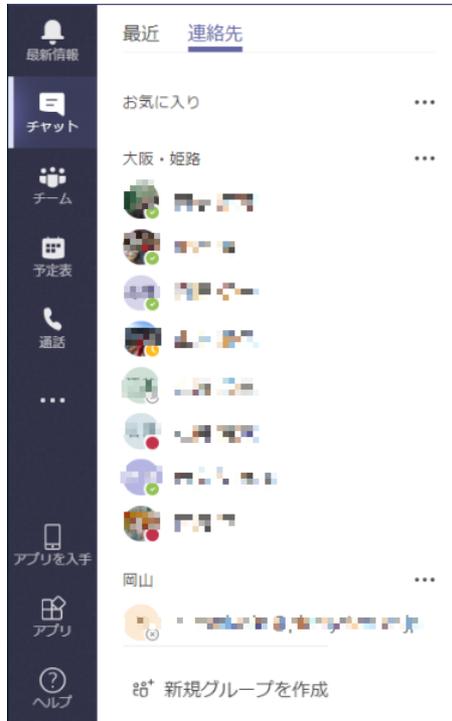
情報共有ポータルサイト

- 全社/チーム用の共同作業がスムーズに社外ユーザーとファイルの受け渡しも可能
- オフィスがインストールされていない端末からもブラウザでドキュメント編集が可能

高度な文書管理機能

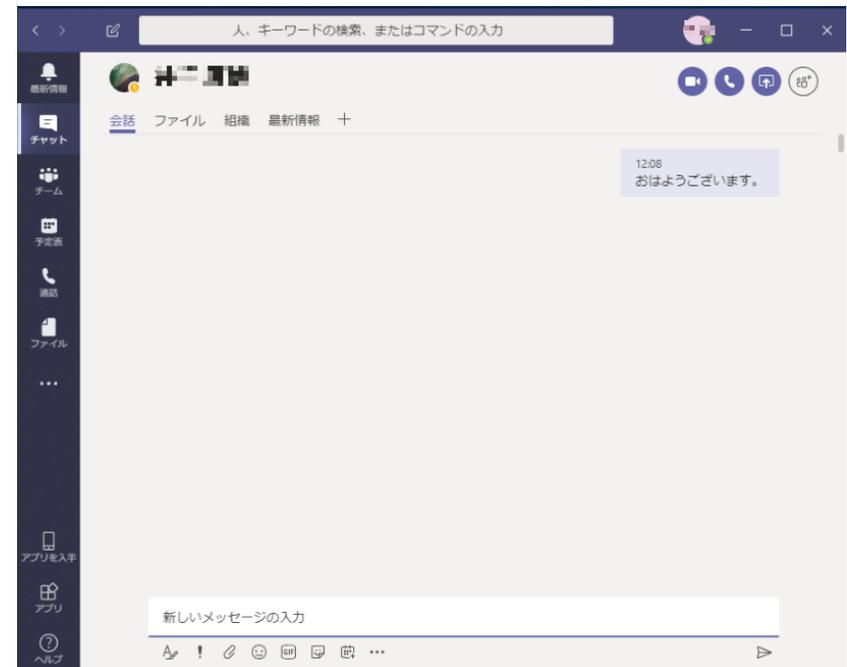
- ファイルの削除や上書きをした場合でも、元のバージョンに戻せる
- 情報管理ポリシーによるファイル自動廃棄

Microsoft Teams



在席状況が一目でわかる

相手の在席状況を一目で確認できる機能を装備。
離れた場所にいる人でも簡単に状況が把握できます。

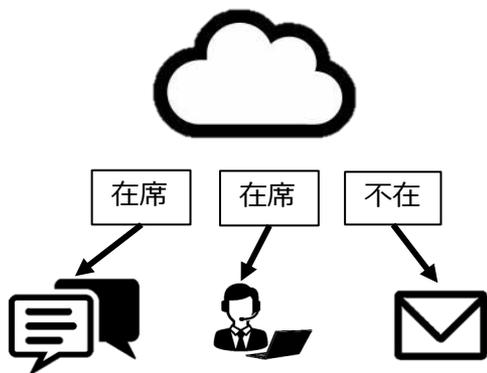


インスタントメッセージを活用したやり取り

ユーザー同士がリアルタイムに文字でやり取りが可能。

Microsoft Teams 利用イメージ

在席状況確認



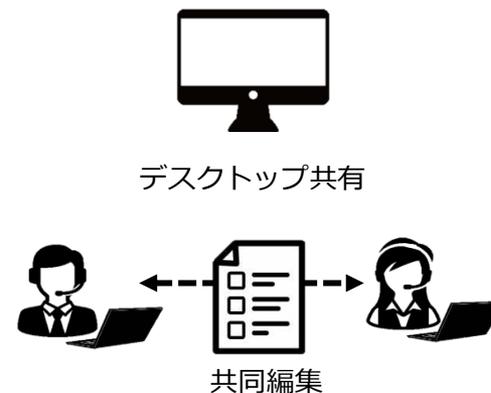
相手の状況に合わせて
コミュニケーションの方法を
選択することができる

オンライン会議



顔を見ながらの会議で
情報共有がスムーズに進行

便利な機能



直接会うことのできない人との
コミュニケーションを効率化

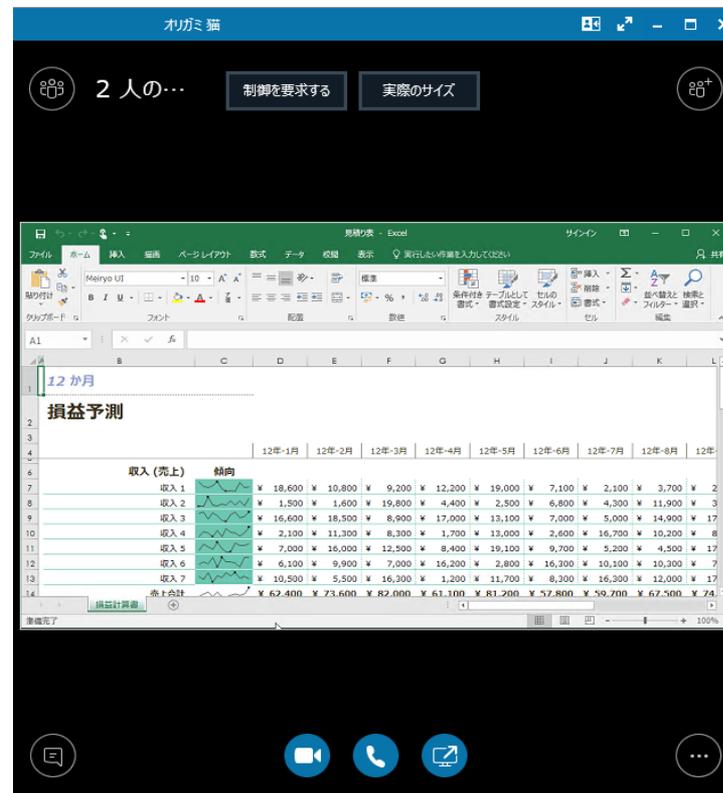
Microsoft Teams 利用イメージ



テレビ会議をいつでも開催

テレビ会議（Web会議）をいつでもどこでも開催できます。

カメラ機能を持つ端末もしくは、Webカメラを活用することでFace to Faceで会話ができます。



画面共有、資料共有で会議を円滑化

会議進行に必要な資料を同じ画面で共有可能。資料を配布しなくても、スムーズに会議を進行できます。